

思いを込め環境整備をしました



8/21 滝上町文化センターで「交通安全子供自転車ミニ大会」が開催されました。小学生で構成する交通安全協会少年団は9年連続でこの競技の全国大会に出場中でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で全道・全国大会が中止となり、練習を積んできた少年団のために、昨年に引き続いて代替大会を開催したものです。

8/21

子供も大人も一緒に自転車技術を競い合う  
交通安全子供自転車滝上ミニ大会

大会は少年団の他、元団員の中高校生、社会人あわせて20名の参加者となりました。

まずは、自転車走行の知識を問う学科試験からはじまり、その後、技術を競う実技競技となります。本番の大会と同様に信号機や横断歩道が設けられた特設コースを子供、大人、関係なく真剣に挑みました。



現役の技術を披露しました

8/22

平和の尊さを再確認して  
戦没者慰霊碑環境整備

滝上町遺族会（会長 中津一夫）では毎年、この時期に、たきのうえ霊園にある戦没者慰霊碑の環境整備を行っています。

今回は7名の方が参加して慰霊碑の周りの草を刈り、敷地に植えている樹木の剪定や慰霊碑を拭くなど、戦没者に感謝の気持ちを込めて、丁寧に行いました。

そして最後に皆で慰霊碑に黙とうして環境整備は終了しました。

中津会長から、今の私達の生活があるのも尊い命の犠牲のうえに成り立っている。以前は、環境整備の人数が多かったが、今は少なくなっている。しかし、今後もこの活動は継続していかねければと話していました。

9/8

滝中野球部全国大会初出場で初白星  
やったぜベスト8

8月23日から25日にかけて、長崎・佐賀の両県で第38回全日本少年軟式野球全国大会が開催されました。北海道予選で優勝した滝上・興部・西興部中学校の合同チームは、23日長崎県

営球場（ビックNスタジアム）で1回戦は地元長崎県の波佐見中と対戦し、1回表に獲得した3点を守り3-0で完封勝利しました。滝中の小森結斗さんは二塁打2本の活躍でした。

2回戦は24日同球場で本大会優勝した強豪 星稜中（石川県）に0-6で惜しくも敗れてしまいました。

9月8日、滝中野球部メンバーたちは、町長を敬訪問し大会の報告をしました。貴重な経験をしたメンバーたちには、健闘を讃えるとともに今後それぞれの夢に向かって進んでほしいと思います。



動画はこちらから  
https://youtu.be/xx8ZLiEXlkk

